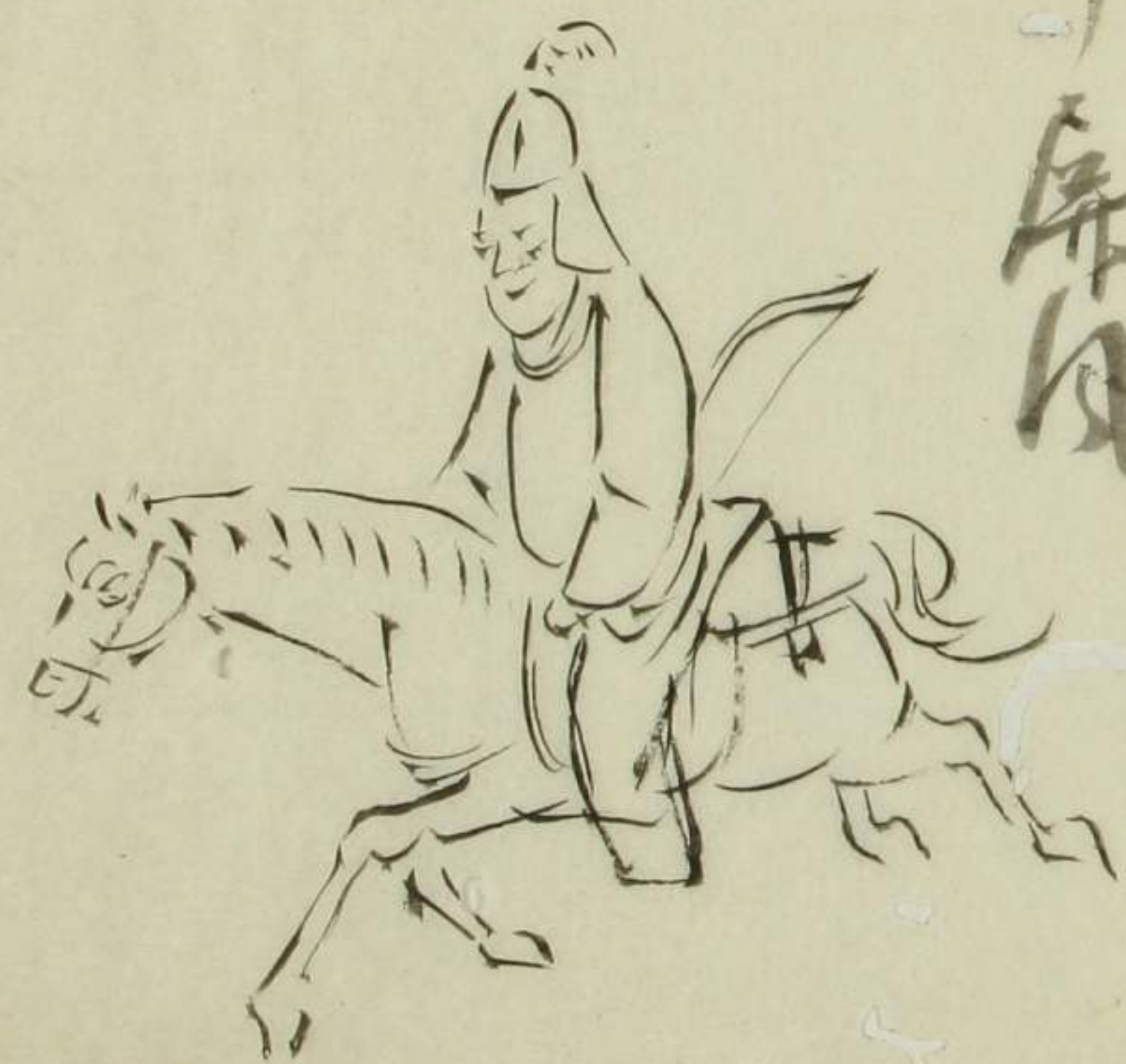


透刻
西洋全史

戊戌三月一日

洋学文庫
文庫8
J62
6





湯智忠公征禘一屏風



〇元御額靴也七冊
 御額靴也七冊
 寛元拾一年九月
 三十一日

〇元御額靴也七冊
 御額靴也七冊
 寛元拾一年九月

山踏巻



西遊記 四

平家日ノ命ニ山田共々山田共々
りるん 伝ふら 何

福井

心成二河ノ千清 然清定

一書考とる也

カる

再入山 甚 四

平家

リカ

佐

たゝま 去るしきわ 辰山 伝 山 傳 後
後 ト

入字 中 十二

お許りの日におさめをいふ
うすうすのちかき

上かきくしるるるるるるる
おんまゝ

おね又いしこし

表字かた

○先月より〜 夢國をいふかた

お海を森の心とていふかた

おんちの情をいふかた

おんちの月をいふかた

おんちの心をいふかた

おんちの身をいふかた

おんちの心をいふかた

あまのついでに 親ちほはるの
ねいしん 波をきく ねいしん
ののついでに 主のついでに
あまのついでに

牛のついでに ねいしん
ねいしん 朝百八叔
ねいしん ねいしん
ねいしん

二の鬼

あまのついでに ねいしん
あまのついでに ねいしん

あまのついでに ねいしん
あまのついでに ねいしん

守之及保之 予之及保之
方原亦以存 予之及保之

邀遠清志候 廿鳥

芳年徂逝南薰今歸興
夕曛離恨帶回茅浦水
波昨每注芙蓉雪
終身望豈一知己
滿腹憤舒物有君
瞻宇積憂洋湯雪
更期百歲幸歡欣

戊戌年五月廿五日 莫白 画



雪艳香清漫带猜 蕙持台簪廻風姿羅浮世界
昔宵甚甚那许 纖塵一點亦 依約春痕 分与 徐美人
小影玉梅花 若将不典 君岸仙例 便是 瑶台 昔昔 徐美人

漱涌生 越守 徐美人

戊戌年五月廿五日 莫白 画

小影玉梅花 若将不典 君岸仙例 便是 瑶台 昔昔 徐美人

武考 徐美人

下高法 徐美人

戊戌年五月廿五日 莫白 画

自昔美人字

あかぎ けり

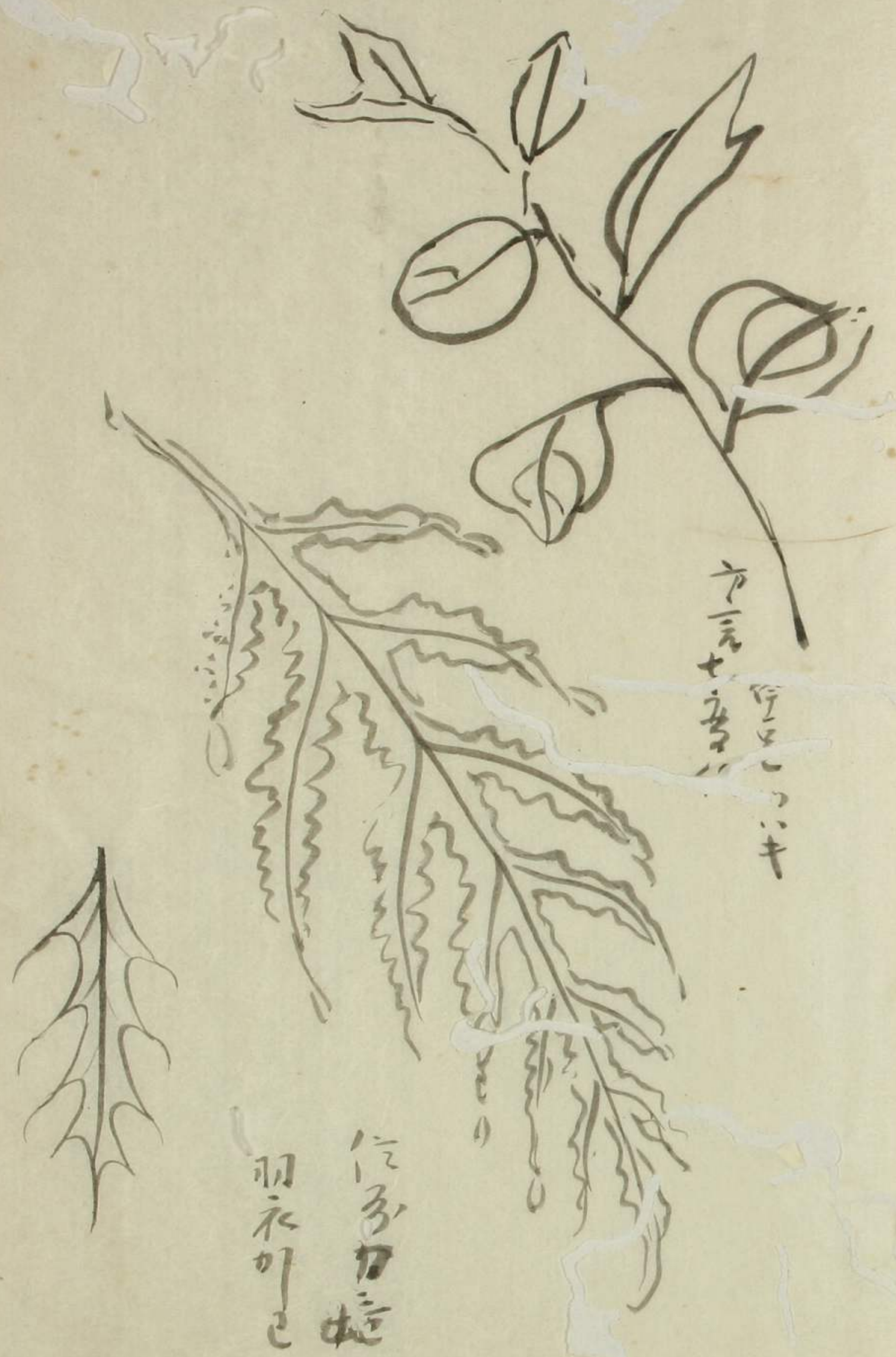
辨或湯并初生葉

小油

外科古所

本(細)賜飼猪

土岐



方言七葉

信多力
羽衣可也

250

三月三十日
在
在
在

三月十日

三月十日
加

三月十日
在
在
在

Oriental

W 九

九

九

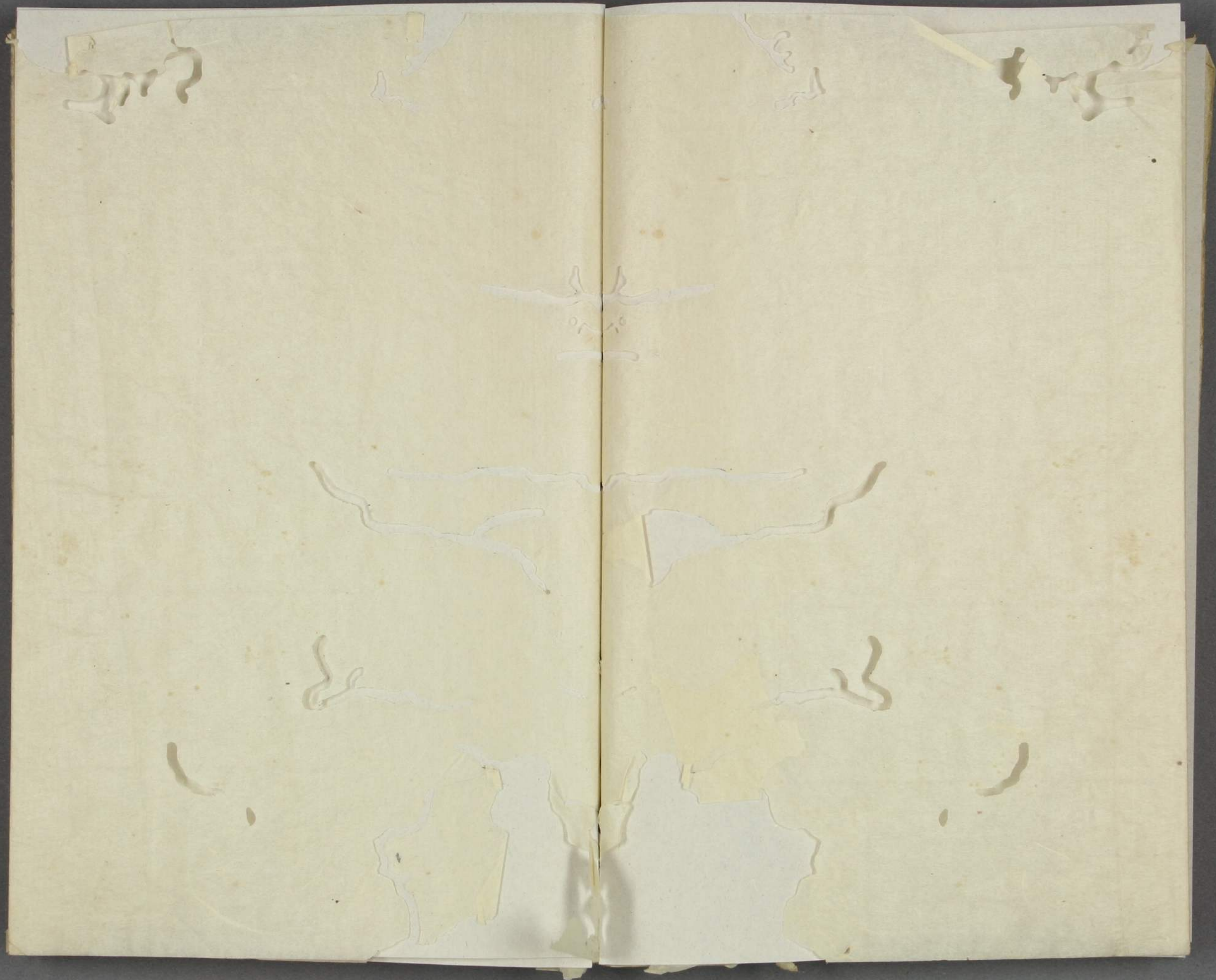
九

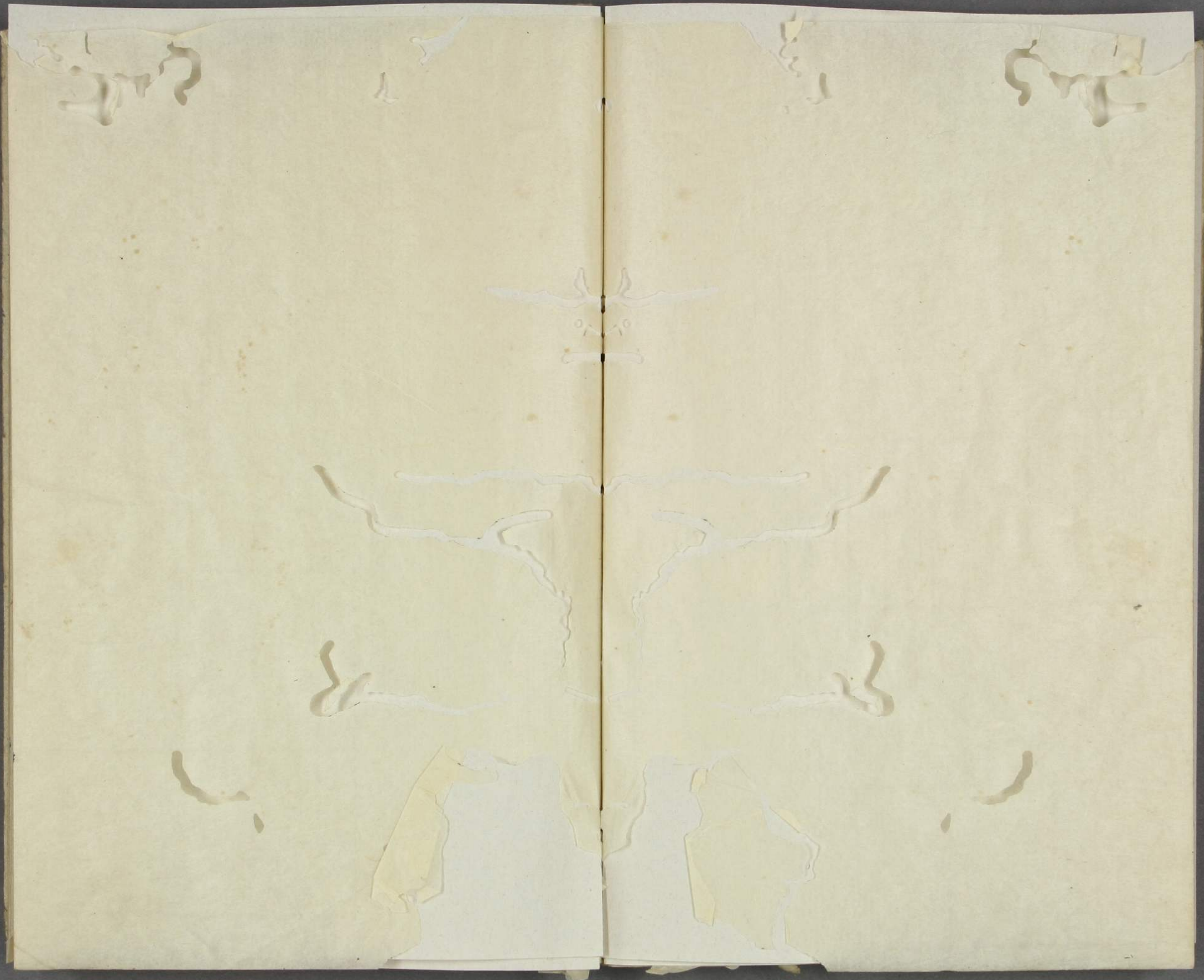
九

九

九

九





あつ

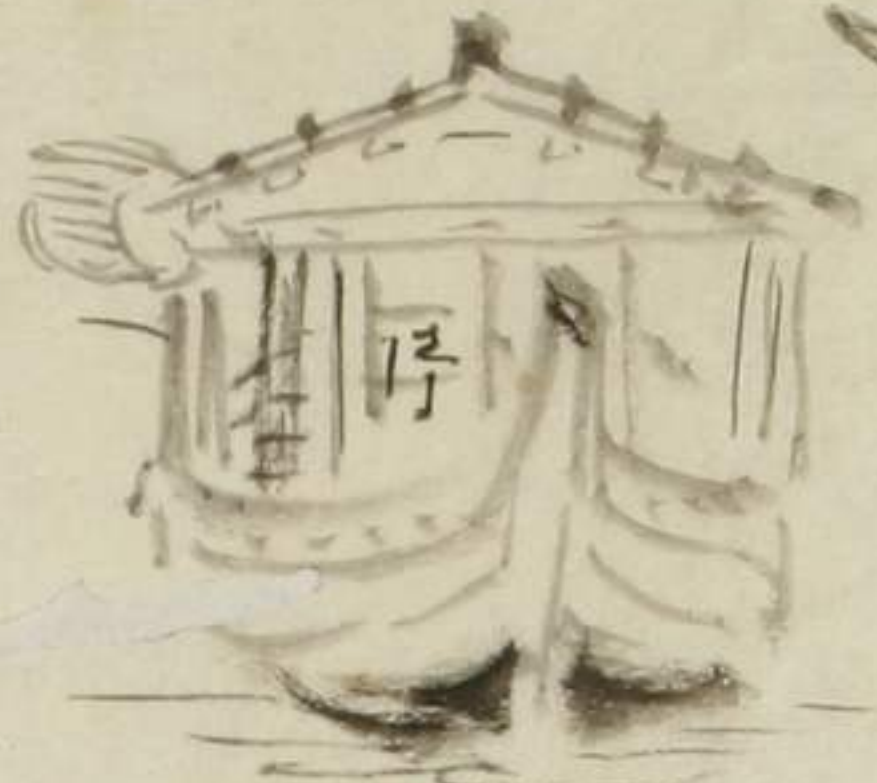
あつ

五ふらひ 六つ核行 七つ
 土井 八つ 九つ 十つ
 十一 十二 十三 十四
 十五 十六 十七 十八
 十九 二十 二十一 二十二
 二十三 二十四 二十五 二十六
 二十七 二十八 二十九 三十
 三十一 三十二 三十三 三十四
 三十五 三十六 三十七 三十八
 三十九 四十 四十一 四十二
 四十三 四十四 四十五 四十六
 四十七 四十八 四十九 五十
 五十一 五十二 五十三 五十四
 五十五 五十六 五十七 五十八
 五十九 六十 六十一 六十二
 六十三 六十四 六十五 六十六
 六十七 六十八 六十九 七十
 七十一 七十二 七十三 七十四
 七十五 七十六 七十七 七十八
 七十九 八十 八十一 八十二
 八十三 八十四 八十五 八十六
 八十七 八十八 八十九 九十
 九十一 九十二 九十三 九十四
 九十五 九十六 九十七 九十八
 九十九 一百



おの ほんご ちん せり せり せり
せり せり せり せり せり せり

1 totipia raimike fts portis pampake
pudake

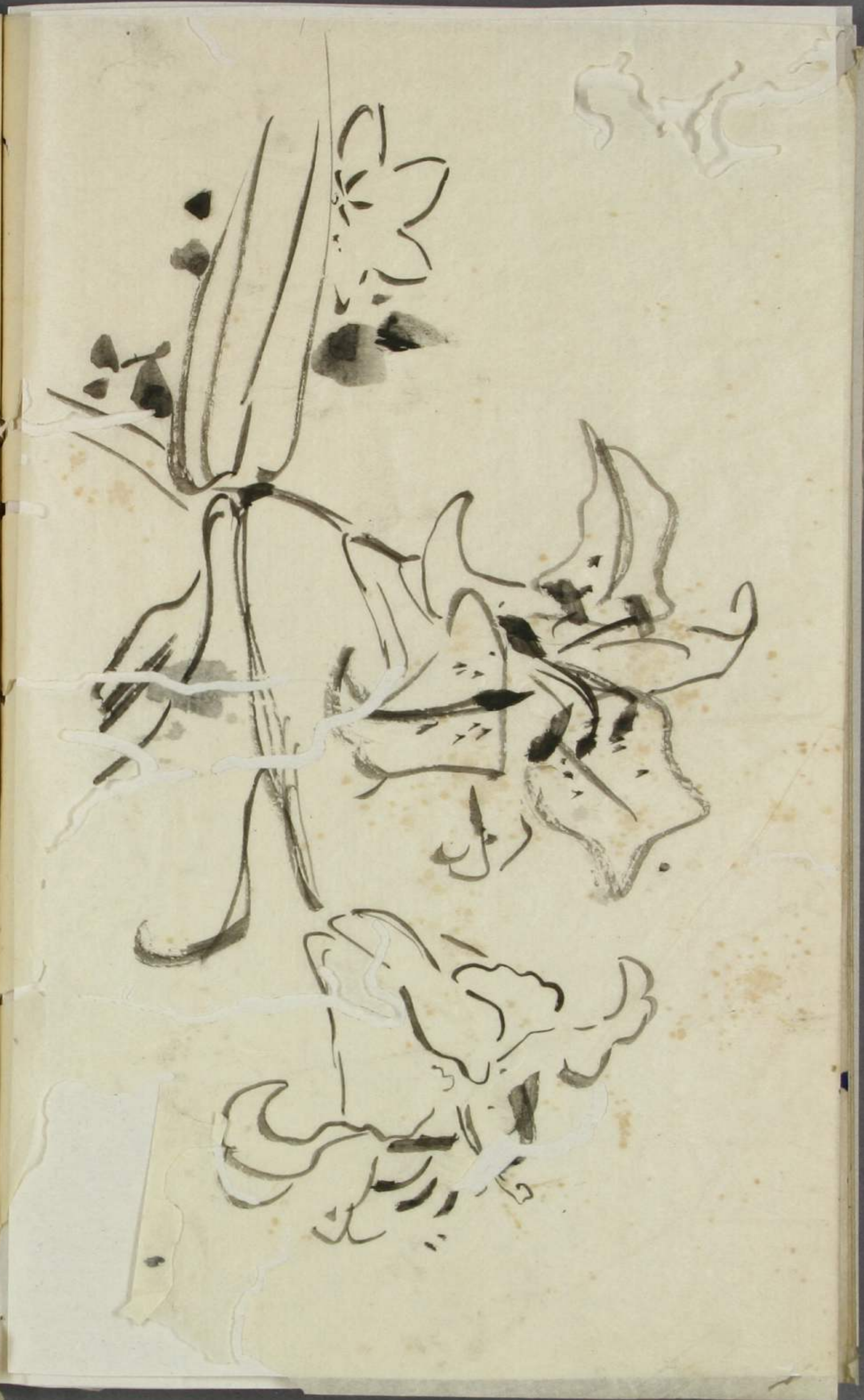
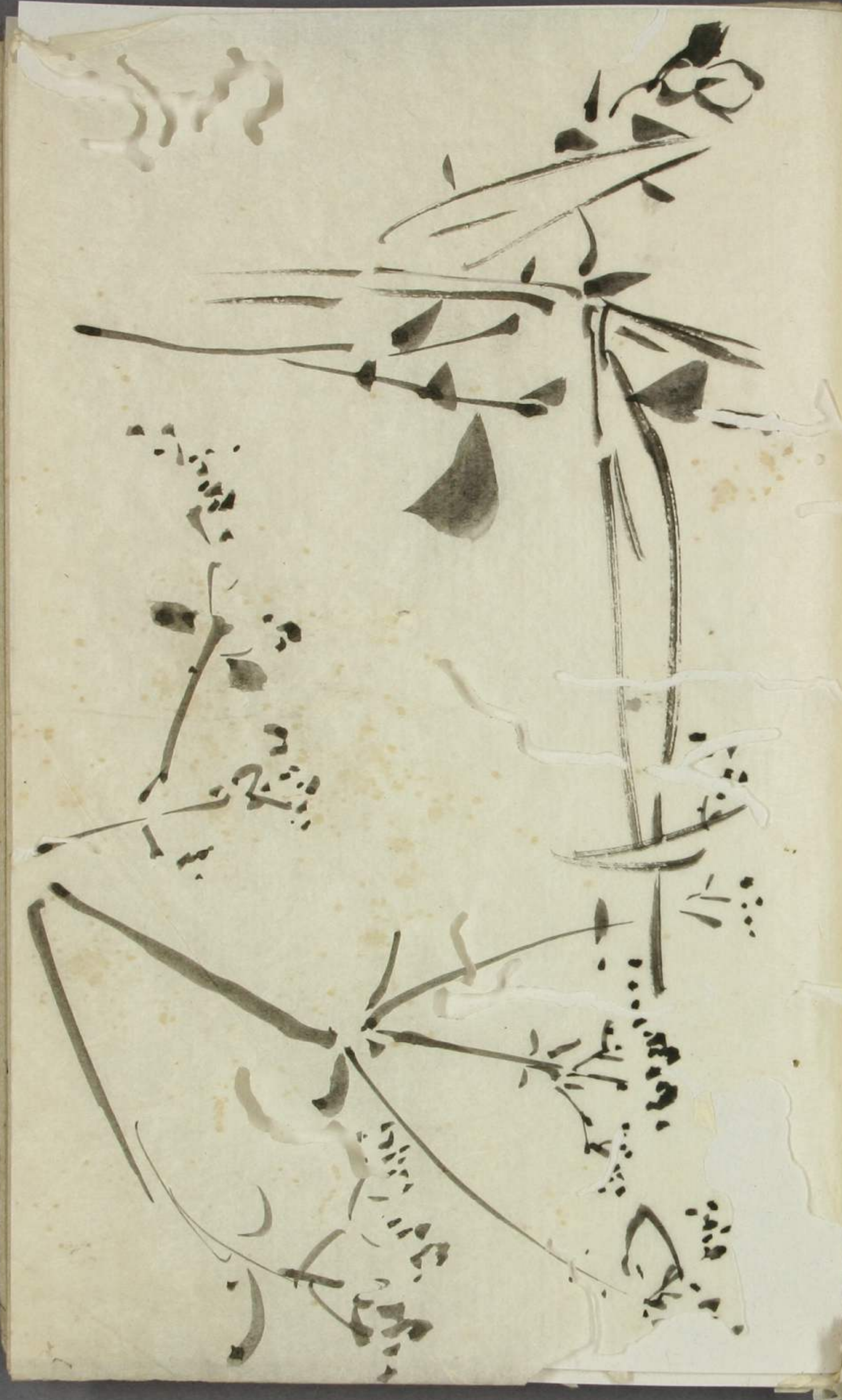


松葉のつぼみ
つぼみ
つぼみ
つぼみ

つぼみ
つぼみ
つぼみ
つぼみ







疾下郡國利病書序

以出字移已印法事社坊公區

而功功生色回國氣

多中矣如牛生三寔力

術 壬寅七月

文林山人啟

海勿

海勿

八

墨



Album National, pl. 2.

Semari-

-ne Parisienne.

Jeudi 29^e juillet 1830.

Et docile à
Monte au Louvre

après

(Prise

Leur roi le peuple souverain
en brisant ses deux portes d'

Insurrection. jeunesse)

à Louvre.)

法蘭西
領事館
領事官
領事官



Niue de Bougie,

Côtes d'Afrique.

prise par les Français,

le 29 Septembre

1833.

弘安六年十月十二日

日蓮上人聖王人 於了高山上行寺

日感合爪

米三三三

古人書處書內合吉剛秀而歐書

外露筋骨若于藏器以上處方優

然其不成不竟特敵响緩

不可收括不如此學

野田麟可為尋

本春三直友 鄭嘉朝

萬新契於山之月集

辟尾湖多々本之文集



五爪
五爪
五爪

五爪
五爪
五爪

格字千字文
萬曆十一年正月副司果臣

朝漢奉

教書 三十九年 亥年 丑七

月日 庚寅夏 重補

竹山

黑獺うツ

湯島大田西鉄砲場所
 井上左衛門又村の跡
 言はば郡辻村濱の南
 戊午四月中旬に海上に
 在漢人等を見たりと云ふ
 元は漢人等を見たりと云ふ
 捕手おのりたれよ六月
 十七夕をいふは漢夫の網
 のりたるは漢夫の網
 江漢人等化物に
 江漢人等化物に
 化物に
 化物に



三才魚片：水豹云
 疑著云
 人云身
 疑著云
 疑著云
 疑著云

既の序の如く呼吸もく眼大は
 金もたたり髪よく長サ七寸許
 針のこゝ一鼻の獅子の如く
 耳の形ザリザリ足は五本
 ありそらふつと云ふあり尾
 ニツまき下尾のさきは血
 赤なりつらう腹は青らゆ
 背の鱗をさへ白き板あり
 物力長三尺七寸許あり



大桶の水も入る申す
 八云餌は魚の鼻を刺す
 人云所は遠くあり
 かあり身と眼を刺す

杉子云云
 杉子云云

誓詞前書

起誓文前書

一 今方就

沖代誓詞重

復後 所為中今存聊以

沖波圖儀所為知事

一 所一門如後古右諸儀等子能為就

起誓對

所為以惡心一味多所奉

一 前屬 此處誓詞所為以望

如予一門中

古條之能乃一事於此遠犯去

誓對文

大分県

日向

日向

日向

水府

水府

桂川

水府

日向

日向

日向

日向

日向

日向

日向

日向

日向

日向

Handwritten text at the top of the page, including the characters 五月廿五日 (May 25th).

Large, bold handwritten characters, possibly 五月廿五日, with some additional smaller characters and markings.

Handwritten text in a cursive script, appearing to be a list or notes.

Handwritten text, including characters that resemble 粉 (powder) and 眼 (eye).

Handwritten text, including characters that resemble 眼 (eye) and 水 (water).

Handwritten text, including characters that resemble 水 (water) and 草 (grass).

Handwritten text, including characters that resemble 草 (grass) and 木 (wood).

Handwritten text, including characters that resemble 木 (wood) and 石 (stone).

Handwritten text at the bottom of the page, including characters that resemble 石 (stone) and 土 (earth).

